

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式
信託期間	2013年6月28日から2028年6月23日まで
運用方針	マザーファンドへの投資を通じて北米の株式等に投資することにより、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。
主要投資対象	当ファンドは以下のマザーファンドを主要投資対象とします。 <b>北米高配当株マザーファンド</b> 米国の株式等
当ファンドの運用方法	■北米の金融商品取引所に上場している株式等を実質的な投資対象とし、安定した配当収益の確保とともに信託財産の中長期的な成長を目指します。 ■実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。 ■マザーファンドにおける運用指図にかかる権限をプリンシパル・グローバル・インベスターズ・エルエルシーへ委託します。
組入制限	当ファンド ■株式への実質投資割合には、制限を設けません。 ■外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。 <b>北米高配当株マザーファンド</b> ■株式への投資割合には、制限を設けません。 ■外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
分配方針	■年2回(原則として毎年6月および12月の23日。休業日の場合は翌営業日)決算を行い、分配金額を決定します。 ■分配対象額は、経費控除後の利子、配当等収益と売買益(評価損益を含みます。)等の範囲内とします。 ■分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。 ※委託会社の判断により分配を行わない場合もあるため、将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;">複利効果による信託財産の成長を優先するため、分配を極力抑制します。 (基準価額水準、市況動向等によっては変更する場合があります。)</div>

# 北米高配当株ファンド (年2回決算型) 【運用報告書(全体版)】

(2022年6月24日から2022年12月23日まで)

第 **19** 期  
決算日 2022年12月23日

## 受益者の皆さまへ

平素は格別のお引立てに預かり、厚くお礼申し上げます。

当ファンドはマザーファンドへの投資を通じて北米の株式等に投資することにより、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。当期についても、運用方針に沿った運用を行いました。今後ともご愛顧のほどお願い申し上げます。

 **三井住友DSアセットマネジメント**  
〒105-6426 東京都港区虎ノ門1-17-1  
<https://www.smd-am.co.jp>

- 口座残高など、お取引状況についてのお問い合わせ  
お取引のある販売会社へお問い合わせください。
- 当運用報告書についてのお問い合わせ

コールセンター 0120-88-2976  
受付時間：午前9時～午後5時(土、日、祝・休日を除く)

## 北米高配当株ファンド（年2回決算型）

原則として、各表の数量および金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しています。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

### ■ 最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			(参 考 指 数) S&P500種株価指数 (配当込み、円換算)		株 式 組 入 率 比	投 資 信 託 組 入 率 比	純 資 産 額
	(分配落)	税 込 配 金	期 中 騰 落 率		期 中 騰 落 率			
	円	円	%		%	%	%	百万円
15期（2020年12月23日）	18,004	0	16.4	279.63	15.6	96.5	2.8	379
16期（2021年6月23日）	22,154	0	23.1	346.62	24.0	95.2	2.8	338
17期（2021年12月23日）	24,945	0	12.6	398.18	14.9	95.3	2.8	464
18期（2022年6月23日）	24,352	0	△ 2.4	382.98	△ 3.8	92.9	2.7	1,126
19期（2022年12月23日）	24,767	0	1.7	382.85	△ 0.0	94.2	2.4	1,562

※基準価額の騰落率は分配金込み。

※当ファンドは親投資信託を組み入れますので、比率は実質比率を記載しています。

※株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

※参考指数は、当報告書作成時に知りえた情報をもとに当社が独自に計算し、設定時を100として、指数化しています。なお、基準価額の反映を考慮した日付の値を使用しています。

※指数の著作権、知的所有権、その他一切の権利は発行者、許諾者が有しています。これら発行者、許諾者は当ファンドの運営に何ら関与するものではなく、当ファンドの運用成果に対して一切の責任を負うものではありません。

※参考指数は市場の動きを示す目的で記載しており、当ファンドが当該参考指数を意識して運用しているわけではありません。

■ 当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基準価額		(参考指数) S&P500種株価指数 (配当込み、円換算)		株式組入率 株比	投資信託 組入率
	円	騰落率	円	騰落率		
(期首) 2022年6月23日	24,352	—	382.98	—	92.9	2.7
6月末	24,930	2.4	390.43	1.9	93.2	2.7
7月末	25,978	6.7	410.49	7.2	93.4	3.2
8月末	25,796	5.9	414.47	8.2	93.3	2.8
9月末	24,666	1.3	396.02	3.4	94.3	2.5
10月末	27,542	13.1	434.93	13.6	94.7	2.6
11月末	26,628	9.3	414.03	8.1	94.1	2.5
(期末) 2022年12月23日	24,767	1.7	382.85	△ 0.0	94.2	2.4

※騰落率は期首比です。

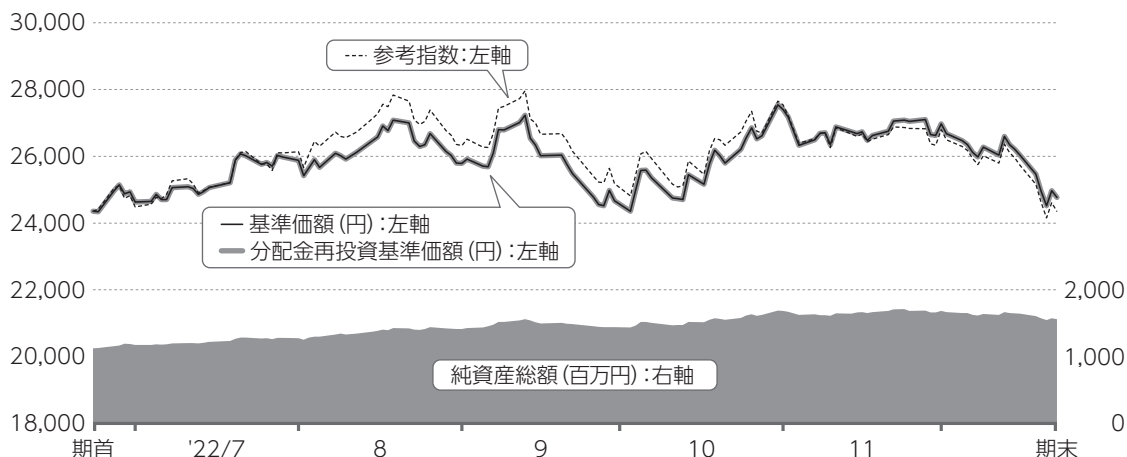
※当ファンドは親投資信託を組み入れますので、比率は実質比率を記載しています。

※株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

# 1 運用経過

基準価額等の推移について（2022年6月24日から2022年12月23日まで）

## 基準価額等の推移



※分配金再投資基準価額および参考指数は、期首の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

期首	24,352円
期末	24,767円 (既払分配金0円(税引前))
騰落率	+1.7% (分配金再投資ベース)

## 分配金再投資基準価額について

分配金再投資基準価額は分配金(税引前)を分配時に再投資したと仮定して計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示します。

※分配金を再投資するかどうかについては、受益者の皆さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額などによって課税条件も異なります。したがって、受益者の皆さまの損益の状況を示すものではありません。(以下、同じ)

※当ファンドの参考指数は、S&P500種株価指数(配当込み、円換算)です。

※指数の著作権、知的所有権、その他一切の権利は発行者、許諾者が有しています。これら発行者、許諾者は当ファンドの運営に何ら関与するものではなく、当ファンドの運用成果に対して一切の責任を負うものではありません。

### 基準価額の主な変動要因（2022年6月24日から2022年12月23日まで）

当ファンドは、北米高配当株マザーファンドへの投資を通じて、北米の金融商品取引所に上場している株式等に投資を行いました。

#### 上昇要因

- 農機具メーカーのディアが、穀物価格の上昇を背景に、米国を中心とした農機需要の拡大やコスト上昇以上の価格引き上げで、業績堅調となったことなどにより上昇したこと
- グローバル・ヘルスケア会社のメルクが、決算が相対的に堅調だったことや、開発中の新薬について臨床試験で有効性を確認したと発表したことなどにより上昇したこと

#### 下落要因

- 決算が不調で、今後の業績見通しも引き下げたことなどから、支払い業務サービス・プロバイダーのフィデリティ・ナショナル・インフォメーション・サービスズが下落したこと
- 決算が不調となるなど業績への懸念が強まり、複数の大手証券会社のアナリストが目標株価を引き下げたことなどから、ケーブルテレビ運営会社のケーブル・ワンが下落したこと

投資環境について（2022年6月24日から2022年12月23日まで）

期間における北米株式市場は上昇し、為替市場は円高・米ドル安となりました。

### 北米株式市場

2022年後半の北米株式市場は、2022年前半に続いて高い変動性に見舞われたものの上昇しました。物価関連指標やFRB（米連邦準備制度理事会）の金融政策動向が主に市場の変動要因となり、FRB高官によるタカ派（インフレ抑制を重視する立場）的な発言などを受けて下落する局面もありましたが、CPI（消費者物価指数）の伸びが減速してインフレのピークアウトが意識された際や、FRBが利上げペースを緩めるとの観測が強まった際などには上昇し、大きな騰落を伴いながらも期間の初めよりも高い水準で期間末を迎えました。また、米国金利が大幅に上昇し、相対的な割高感が意識されたことなどを背景に時価総額が大きいグロース銘柄が軟調だったのとは対照的に、バリュー銘柄は堅調でした。米国債利回りは、金融政策の影響を受けやすい中短期ゾーンを中心に総じて大幅に上昇し、長短金利の逆転が発生・進行したことからイーールドカーブ（利回り曲線）の形状が右肩下がりとなるなど、2022年前半に続いて波乱の展開となりました。

### 為替市場

為替市場では、米ドルは円に対して下落しました。米国における金融引き締め加速への思惑で10月まで円安・米ドル高が進行しましたが、金利上昇懸念が一巡するにつれて円高・米ドル安の展開が続きました。

ポートフォリオについて（2022年6月24日から2022年12月23日まで）

当ファンド

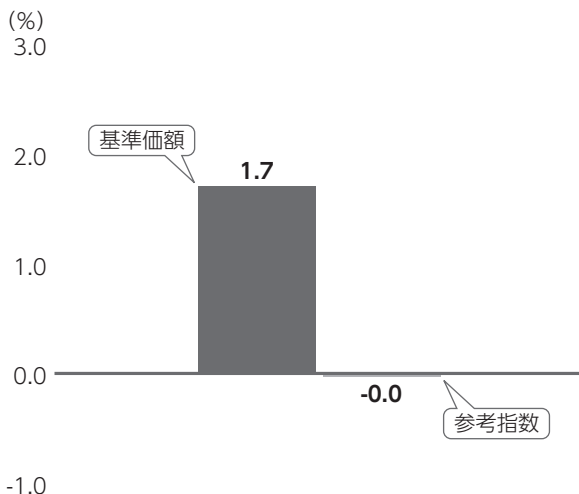
主要投資対象である北米高配当株マザーファンドを期間を通じて高位に組み入れました。

北米高配当株マザーファンド

相対的に配当利回りが高く、今後もキャッシュフロー、利益および配当の成長が見込まれる銘柄を中心にポートフォリオを構成しました。個別銘柄の選別を重視して参考指数であるS&P500種株価指数よりも高い配当利回りを維持しました。

ベンチマークとの差異について（2022年6月24日から2022年12月23日まで）

基準価額と参考指数の騰落率対比



当ファンドは運用の指標となるベンチマークはありませんが、参考指数としてS&P500種株価指数（配当込み、円換算）を設けています。

左のグラフは、基準価額と参考指数の騰落率の対比です。

※基準価額は分配金再投資ベース

分配金について（2022年6月24日から2022年12月23日まで）

（単位：円、1万口当たり、税引前）

項目	第19期
当期分配金 (対基準価額比率)	0 (0.00%)
当期の収益	-
当期の収益以外	-
翌期繰越分配対象額	15,044

期間の分配は、複利効果による信託財産の成長を優先するため、見送りいたしました。  
 なお、留保益につきましては、運用の基本方針に基づき運用いたします。

※単位未満を切り捨てているため、「当期の収益」と「当期の収益以外」の合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。  
 ※「対基準価額比率」は、「当期分配金」(税引前)の期末基準価額(分配金(税引前)込み)に対する比率で、当ファンドの収益率とは異なります。



## 2 今後の運用方針

### 当ファンド

引き続き、運用の基本方針に従い、北米高配当株マザーファンドへの投資を通じて、北米の金融商品取引所に上場している株式等を実質的な投資対象とし、安定した配当収益の確保とともに信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。

### 北米高配当株マザーファンド

中央銀行が当面は金融引き締めを継続することを示唆していることなどから市場の先行き不透明感は続いており、今後数四半期の企業業績の予測は多くの投資家にとって容易ではないと考えられます。金融引き締めによる影響や景気後退入りの可能性が高まっている中で、今後は収益力が低下している企業が明らかになることが想定されます。当マザーファンドでは、規律のある投資プロセスを通じて、不安定な市場環境下においても中長期的に成長を続け、配当の引き上げなどを実施できる質の高い銘柄を発掘することが可能であると考えています。そうした銘柄の株価が魅力的な水準まで下落した際に購入し、長期保有することで、長期的に優れたリターンを獲得できると考えています。質の高いバランスシートを保持し、売上高の拡大によってキャッシュフロー、そして配当の引き上げが想定される企業に投資することが重要です。

## 3 お知らせ

### 約款変更について

- 信託期間の延長に伴う約款変更を行いました。 (適用日：2022年9月21日)

### MLPの税金について

MLPの分配金は、37.0%を上限として源泉徴収されます（なお、源泉徴収された金額の一部が還付される場合があります。）。また、MLP投資においては、上記に加えてその他の税が課される場合があります。これらの税金の支払い等によりファンドの基準価額が影響を受けることがあります。

※現地の税制が変更された場合等は、税率等が変更となる場合があります。

※上記は、2022年7月末現在、委託会社が確認できる情報に基づいたものであり、MLPに適用される税制等の変更に伴い変更される場合があります。

## 北米高配当株ファンド（年2回決算型）

### 1万口当たりの費用明細（2022年6月24日から2022年12月23日まで）

項 目	金額	比率	項目の概要
<b>(a) 信 託 報 酬</b>	<b>235円</b>	<b>0.904%</b>	<b>信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率×（経過日数／年日数）</b> 期中の平均基準価額は25,930円です。
（投 信 会 社）	(122)	(0.469)	投信会社：ファンド運用の指図等の対価
（販 売 会 社）	(107)	(0.414)	販売会社：交付運用報告書等各種資料の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受 託 会 社）	(6)	(0.022)	受託会社：ファンド財産の保管および管理、投信会社からの指図の実行等の対価
<b>(b) 売買委託手数料</b>	<b>2</b>	<b>0.006</b>	<b>売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数</b> 売買委託手数料：有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（株 式）	(2)	(0.006)	
（先物・オプション）	(－)	(－)	
（投資信託証券）	(0)	(0.000)	
<b>(c) 有価証券取引税</b>	<b>0</b>	<b>0.000</b>	<b>有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数</b> 有価証券取引税：有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（株 式）	(0)	(0.000)	
（公 社 債）	(－)	(－)	
（投資信託証券）	(－)	(－)	
<b>(d) そ の 他 費 用</b>	<b>8</b>	<b>0.030</b>	<b>その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数</b>
（保 管 費 用）	(5)	(0.021)	保管費用：海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送回金・資産の移転等に要する費用
（監 査 費 用）	(2)	(0.007)	監査費用：監査法人に支払うファンドの監査費用
（そ の 他）	(1)	(0.003)	そ の 他：信託事務の処理等に要するその他費用
<b>合 計</b>	<b>244</b>	<b>0.941</b>	

※期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。

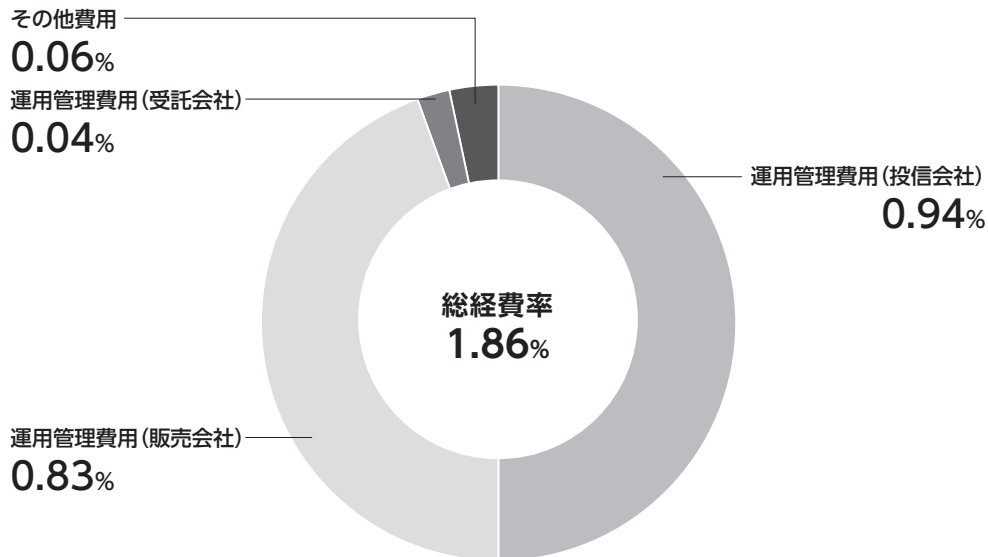
※比率欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

※各項目毎に円未満は四捨五入しています。

※売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。



## 参考情報 総経費率（年率換算）



※各費用は、前掲「1万口当たりの費用明細」において用いた簡便法により算出したもので、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

※各比率は、年率換算した値（小数点以下第2位未満を四捨五入）です。

※上記の前提条件で算出しているため、「1万口当たりの費用明細」の各比率とは、値が異なる場合があります。なお、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率換算）は1.86%です。

## 北米高配当株ファンド（年2回決算型）

### ■ 当期中の売買及び取引の状況（2022年6月24日から2022年12月23日まで）

親投資信託受益証券の設定、解約状況

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
北米高配当株マザーファンド	千口 189,678	千円 582,445	千口 51,677	千円 158,372

### ■ 親投資信託の株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

（2022年6月24日から2022年12月23日まで）

項 目	当 期
	北米高配当株マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	2,653,182千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	5,816,401千円
(c) 売買高比率(a) / (b)	0.45

※(b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

※外貨建資産については、(a)は各月末(ただし、決算日の属する月については決算日)の日本の対顧客電信売買相場の仲値で換算した邦貨金額の合計、(b)は各月末の同仲値で換算した邦貨金額合計の平均です。

### ■ 利害関係人との取引状況等（2022年6月24日から2022年12月23日まで）

当期中における利害関係人との取引等はありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

### ■ 第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況

（2022年6月24日から2022年12月23日まで）

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

## 北米高配当株ファンド（年2回決算型）

### ■ 組入れ資産の明細（2022年12月23日現在）

親投資信託残高

種 類	期 首(前期末)	期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
北米高配当株マザーファンド	千口 391,658	千口 529,659	千円 1,562,388

※北米高配当株マザーファンドの期末の受益権総口数は2,378,279,638口です。

### ■ 投資信託財産の構成

（2022年12月23日現在）

項 目	期 末	
	評 価 額	比 率
北米高配当株マザーファンド	千円 1,562,388	% 99.1
コ ー ル ・ ロ ー ン 等、 そ の 他	13,423	0.9
投 資 信 託 財 産 総 額	1,575,811	100.0

※北米高配当株マザーファンドにおいて、期末における外貨建資産（6,954,548千円）の投資信託財産総額（7,057,404千円）に対する比率は98.5%です。

※外貨建資産は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=132.77円です。

## 北米高配当株ファンド（年2回決算型）

### ■ 資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2022年12月23日現在)

項 目	期 末
<b>(A) 資 産</b>	<b>1,575,811,915円</b>
コール・ローン等	74,683
北米高配当株マザーファンド(評価額)	1,562,388,607
未 収 入 金	13,348,625
<b>(B) 負 債</b>	<b>13,340,592</b>
未 払 解 約 金	10,079
未 払 信 託 報 酬	13,233,764
そ の 他 未 払 費 用	96,749
<b>(C) 純 資 産 総 額(A-B)</b>	<b>1,562,471,323</b>
元 本	630,857,010
次 期 繰 越 損 益 金	931,614,313
<b>(D) 受 益 権 総 口 数</b>	<b>630,857,010口</b>
1 万 口 当 ち 基 準 価 額 (C/D)	<b>24,767円</b>

※当期における期首元本額462,455,729円、期中追加設定元本額244,862,448円、期中一部解約元本額76,461,167円です。

※上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額（元本の欠損）となります。

※上記表中の受益権総口数および1万口当たり基準価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第7号および第11号に規定する受益権の総数および計算口数当たりの純資産の額となります。

### ■ 損益の状況

(自2022年6月24日 至2022年12月23日)

項 目	当 期
<b>(A) 配 当 等 収 益</b>	<b>△ 378円</b>
受 取 利 息	27
支 払 利 息	△ 405
<b>(B) 有 価 証 券 売 買 損 益</b>	<b>3,208,738</b>
売 買 益	12,656,856
売 買 損	△ 9,448,118
<b>(C) 信 託 報 酬 等</b>	<b>△ 13,330,527</b>
<b>(D) 当 期 損 益 金 (A + B + C)</b>	<b>△ 10,122,167</b>
<b>(E) 前 期 繰 越 損 益 金</b>	<b>62,029,440</b>
<b>(F) 追 加 信 託 差 損 益 金</b>	<b>879,707,040</b>
(配 当 等 相 当 額)	( 813,020,994)
(売 買 損 益 相 当 額)	( 66,686,046)
<b>(G) 合 計 (D + E + F)</b>	<b>931,614,313</b>
<b>次 期 繰 越 損 益 金 (G)</b>	<b>931,614,313</b>
追 加 信 託 差 損 益 金	879,707,040
(配 当 等 相 当 額)	( 813,768,320)
(売 買 損 益 相 当 額)	( 65,938,720)
分 配 準 備 積 立 金	81,528,144
繰 越 損 益 金	△ 29,620,871

※有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

※株式投信の信託報酬等には消費税等相当額が含まれており、公社投信には内訳の一部に消費税等相当額が含まれています。

※追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

※投資信託財産の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用として、信託報酬の中から支弁している額は2,942,389円です。

※分配金の計算過程は以下の通りです。

当 期	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	1,999,981円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0
(c) 収益調整金	867,584,892
(d) 分配準備積立金	79,528,163
(e) 当期分配対象額(a+b+c+d)	949,113,036
1 万 口 当 ち 期 配 対 象 額	15,044.82
(f) 分配金	0
1 万 口 当 ち 期 配 金	0

## ■ 分配金のお知らせ

	当	期
1 万口当たり分配金（税引前）		0円

上記のほか、投資信託財産の計算に関する規則第58条第1項各号に該当する事項はありません。



# 北米高配当株マザーファンド

第19期（2022年6月24日から2022年12月23日まで）

信託期間	無期限（設定日：2013年6月28日）
運用方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>■主に北米の金融商品取引所に上場する株式等を中心に投資することで、安定した配当収益の確保とともに、中長期的な信託財産の成長を目指します。</li> <li>■組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジは行いません。</li> <li>■運用指図にかかる権限をプリンシパル・グローバル・インベスターズ・エルエルシーへ委託します。</li> </ul>

原則として、各表の数量および金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しています。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

## ■ 最近5期の運用実績

決算期	基準価額		(参考指数) S&P500種株価指数 (配当込み、円換算)		株式組入率 比	投資信託 組入率 比	純資産額
	円	騰落率	騰落率	騰落率			
15期（2020年12月23日）	20,730	17.0%	279.63	15.6%	95.4%	2.8%	3,191 百万円
16期（2021年6月23日）	25,765	24.3%	346.62	24.0%	95.3%	2.8%	2,936
17期（2021年12月23日）	29,274	13.6%	398.18	14.9%	95.3%	2.8%	3,163
18期（2022年6月23日）	28,752	△1.8%	382.98	△3.8%	92.9%	2.7%	4,898
19期（2022年12月23日）	29,498	2.6%	382.85	△0.0%	94.3%	2.4%	7,015

※株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

※参考指数は、当報告書作成時に知れた情報をもとに当社が独自に計算し、設定時を100として、指数化しています。なお、基準価額の反映を考慮した日付の値を使用しています。

※指数の著作権、知的所有権、その他一切の権利は発行者、許諾者が有しています。これら発行者、許諾者は当ファンドの運営に何ら関与するものではなく、当ファンドの運用成果に対して一切の責任を負うものではありません。

※参考指数は市場の動きを示す目的で記載しており、当ファンドが当該参考指数を意識して運用しているわけではありません。

## ■ 当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基準価額		(参考指数) S&P500種株価指数 (配当込み、円換算)		株式組入率 株比	投資信託 組入率
	騰落率	騰落率	騰落率	騰落率		
(期首) 2022年6月23日	円 28,752	% —	382.98	% —	% 92.9	% 2.7
6月末	29,434	2.4	390.43	1.9	92.6	2.7
7月末	30,718	6.8	410.49	7.2	93.2	3.2
8月末	30,564	6.3	414.47	8.2	93.0	2.8
9月末	29,242	1.7	396.02	3.4	93.9	2.5
10月末	32,691	13.7	434.93	13.6	94.2	2.6
11月末	31,654	10.1	414.03	8.1	93.5	2.5
(期末) 2022年12月23日	29,498	2.6	382.85	△ 0.0	94.3	2.4

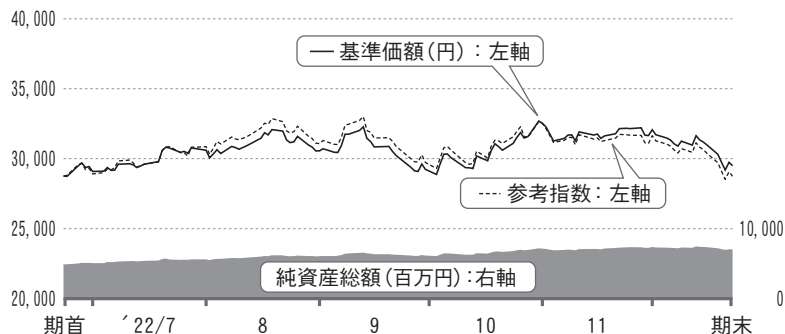
※騰落率は期首比です。

※株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

# 1 運用経過

## ▶ 基準価額等の推移について（2022年6月24日から2022年12月23日まで）

### 基準価額等の推移



期首	28,752円
期末	29,498円
騰落率	+2.6%

※参考指数は、期首の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

※当ファンドの参考指数は、S&P500 種株価指数（配当込み、円換算）です。

※指数の著作権、知的所有権、その他一切の権利は発行者、許諾者が有しています。これら発行者、許諾者は当ファンドの運営に何ら関与するものではなく、当ファンドの運用成果に対して一切の責任を負うものではありません。

## ▶ 基準価額の主な変動要因（2022年6月24日から2022年12月23日まで）

当ファンドは、北米の金融商品取引所に上場している株式等に投資を行いました。

### 上昇要因

- ・農機具メーカーのディアが、穀物価格の上昇を背景に、米国を中心とした農機需要の拡大やコスト上昇以上の価格引き上げで、業績堅調となったことなどにより上昇したこと
- ・グローバル・ヘルスケア会社のメルクが、決算が相対的に堅調だったことや、開発中の新薬について臨床試験で有効性を確認したと発表したことなどにより上昇したこと

### 下落要因

- ・決算が不調で、今後の業績見通しも引き下げたことなどから、支払い業務サービス・プロバイダーのフィデリティ・ナショナル・インフォメーション・サービスが下落したこと
- ・決算が不調となるなど業績への懸念が強まり、複数の大手証券会社のアナリストが目標株価を引き下げたことなどから、ケーブルテレビ運営会社のケーブル・ワンが下落したこと

### ▶ 投資環境について（2022年6月24日から2022年12月23日まで）

期間における北米株式市場は上昇し、為替市場は円高・米ドル安となりました。

#### 北米株式市場

2022年後半の北米株式市場は、2022年前半に続いて高い変動性に見舞われたものの上昇しました。物価関連指標やFRB（米連邦準備制度理事会）の金融政策動向が主に市場の変動要因となり、FRB高官によるタカ派（インフレ抑制を重視する立場）的な発言などを受けて下落する局面もありましたが、CPI（消費者物価指数）の伸びが減速してインフレのピークアウトが意識された際や、FRBが利上げペースを緩めるとの観測が強まった際などには上昇し、大きな騰落を伴いながらも期間の初めよりも高い水準で期間末を迎えました。また、米国金利が大幅に上昇し、相対的な割高感が意識されたことなどを背景に時価総額が大きいグロース銘柄が軟調だったのとは対照的に、バリュー銘柄は堅調でした。米国債利回りは、金融政策の影響を受けやすい中短期ゾーンを中心に総じて大幅に上昇し、長短金利の逆転が発生・進行したことからイールドカーブ（利回り曲線）の形状が右肩下がりとなるなど、2022年前半に続いて波乱の展開となりました。

#### 為替市場

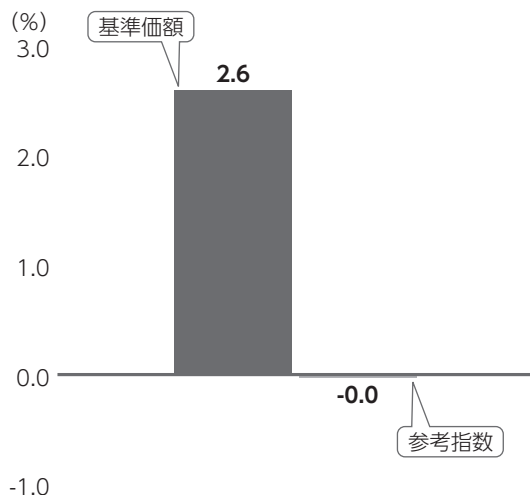
為替市場では、米ドルは円に対して下落しました。米国における金融引き締め加速への思惑で10月まで円安・米ドル高が進行しましたが、金利上昇懸念が一巡するにつれて円高・米ドル安の展開が続きしました。

### ▶ ポートフォリオについて（2022年6月24日から2022年12月23日まで）

相対的に配当利回りが高く、今後もキャッシュフロー、利益および配当の成長が見込まれる銘柄を中心にポートフォリオを構成しました。個別銘柄の選別を重視して参考指数であるS&P500種株価指数よりも高い配当利回りを維持しました。

▶ ベンチマークとの差異について（2022年6月24日から2022年12月23日まで）

基準価額と参考指数の騰落率対比



当ファンドは運用の指標となるベンチマークはありませんが、参考指数としてS&P500種株価指数（配当込み、円換算）を設けています。

左のグラフは、基準価額と参考指数の騰落率の対比です。

## 2 今後の運用方針

中央銀行が当面は金融引き締めを継続することを示唆していることなどから市場の先行き不透明感は続いており、今後数四半期の企業業績の予測は多くの投資家にとって容易ではないと考えられます。金融引き締めによる影響や景気後退入りの可能性が高まっている中で、今後は収益力が低下している企業が明らかになることが想定されます。当ファンドでは、規律のある投資プロセスを通じて、不安定な市場環境下においても中長期的に成長を続け、配当の引き上げなどを実施できる質の高い銘柄を発掘することが可能であると考えています。そうした銘柄の株価が魅力的な水準まで下落した際に購入し、長期保有することで、長期的に優れたリターンを獲得できると考えています。質の高いバランスシートを保持し、売上高の拡大によってキャッシュフロー、そして配当の引き上げが想定される企業に投資することが重要です。

引き続き、北米の金融商品取引所に上場している株式等を投資対象とし、安定した配当収益の確保とともに信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。

## 北米高配当株マザーファンド

### ■ 1万口当たりの費用明細 (2022年6月24日から2022年12月23日まで)

項 目	金 額	比 率	項 目 の 概 要
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式) (投 資 信 託 証 券)	2円 (2) (0)	0.006% (0.006) (0.000)	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数 売買委託手数料：有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式)	0 (0)	0.000 (0.000)	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税：有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (そ の 他)	7 (6) (1)	0.024 (0.021) (0.003)	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数 保管費用：海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送付金・資産の移転等に要する費用 そ の 他：信託事務の処理等に要するその他費用
合 計	9	0.030	

期中の平均基準価額は30,740円です。

※期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。  
※比率欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。  
※各項目毎に円未満は四捨五入しています。

### ■ 当期中の売買及び取引の状況 (2022年6月24日から2022年12月23日まで)

#### (1) 株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外国	ア メ リ カ	百株 1,903.68 ( 6.75)	千アメリカ・ドル 16,870 (△ 4)	百株 250.51	千アメリカ・ドル 2,085

※金額は受渡し代金。

※（ ）内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

#### (2) 投資信託証券

			買 付		売 付	
			口 数	買 付 額	口 数	売 付 額
外国	ア メ リ カ	ALEXANDRIA REAL ESTATE EQUIT	□ 1,661	千アメリカ・ドル 238	□ —	千アメリカ・ドル —
		DIGITAL REALTY TRUST INC	1,282	140	—	—

※金額は受渡し代金。

※銘柄コードの変更等、管理上の都合により同一銘柄であっても別銘柄として記載されている場合があります。

## ■ 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合 (2022年6月24日から2022年12月23日まで)

項 目	当 期
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	2,653,182千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	5,816,401千円
(c) 売 買 高 比 率 (a) / (b)	0.45

※(b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

※外貨建資産については、(a)は各月末(ただし、決算日の属する月については決算日)の日本の対顧客電信売買相場の仲値で換算した邦貨金額の合計、(b)は各月末の同仲値で換算した邦貨金額合計の平均です。

## ■ 利害関係人との取引状況等 (2022年6月24日から2022年12月23日まで)

当期中における利害関係人との取引等はありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## ■ 第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況 (2022年6月24日から2022年12月23日まで)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

# 北米高配当株マザーファンド

## ■ 組入れ資産の明細 (2022年12月23日現在)

### (1) 外国株式

銘柄	期首(前期末)		期末		業種等
	株数	株数	評価額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
	百株	百株	千アメリカ・ドル	千円	
<b>(アメリカ)</b>					
BROADRIDGE FINANCIAL SOLUTIONS	1.8	12.56	168	22,412	ソフトウェア・サービス
ABBOTT LABORATORIES	60.38	110.29	1,191	158,190	ヘルスケア機器・サービス
FIDELITY NATIONAL INFORMATION SERVICES	84.05	78.86	525	69,710	ソフトウェア・サービス
AIR PRODUCTS & CHEMICALS INC	19.5	28.12	879	116,708	素材
APPLE INC	119.11	181.26	2,396	318,223	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
VERIZON COMMUNICATIONS INC	111.51	125.53	480	63,849	電気通信サービス
FIDELITY NATIONAL FINANCIAL	87.2	99.36	370	49,193	保険
JPMORGAN CHASE & CO	49.24	59.63	779	103,444	銀行
MORGAN STANLEY	105.53	132.23	1,142	151,632	各種金融
DEERE & CO	24.33	33.93	1,478	196,349	資本財
KKR & CO INC	138.09	211.82	987	131,082	各種金融
COSTCO WHOLESALE CORP	17.66	24.66	1,131	150,186	食品・生活必需品小売り
CUMMINS INC	—	5	120	15,977	資本財
COCA-COLA CO/THE	118.92	190.19	1,204	159,943	食品・飲料・タバコ
EOG RESOURCES INC	62.24	91.12	1,150	152,797	エネルギー
HORMEL FOODS CORP	160.38	239.38	1,087	144,324	食品・飲料・タバコ
ALLETE INC	90.08	—	—	—	公益事業
NEXTERA ENERGY INC	—	112.87	940	124,891	公益事業
LITTELFUSE INC	34.36	46.72	1,004	133,402	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
HOME DEPOT INC	30.48	46.25	1,462	194,117	小売
EAST WEST BANCORP INC	49.96	67.79	437	58,107	銀行
TARGA RESOURCES CORP	8.33	8.33	58	7,820	エネルギー
CULLEN/FROST BANKERS INC	3.55	3.55	46	6,151	銀行
LEIDOS HOLDINGS INC	32.03	32.03	335	44,558	商業・専門サービス
MKS INSTRUMENTS INC	72.81	125.4	1,046	138,988	半導体・半導体製造装置
LCI INDUSTRIES	32.66	48.91	453	60,268	自動車・自動車部品
KULICKE & SOFFA INDUSTRIES	13.22	13.22	58	7,824	半導体・半導体製造装置
LINCOLN ELECTRIC HOLDINGS	16.45	12.73	183	24,329	資本財
NORDSON CORP	9.74	7.5	176	23,368	資本財
TRACTOR SUPPLY COMPANY	43.41	72.87	1,552	206,124	小売
ELI LILLY & CO	36.93	43.15	1,576	209,287	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス



## 北米高配当株マザーファンド

銘 柄	株 数	期 末		業 種 等		
		株 数	評 価 額			
			外貨建金額		邦貨換算金額	
CABLE ONE INC	3.43	4.11	290	38,632	メディア・娯楽	
MERCK & CO. INC.	109.04	161.95	1,801	239,189	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
MICROCHIP TECHNOLOGY INC	131.05	177.74	1,242	164,977	半導体・半導体製造装置	
CRANE HOLDINGS CO	13.66	18.18	180	23,932	資本財	
PFIZER INC	193.89	308.11	1,591	211,247	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
XCEL ENERGY INC	63.65	86.66	606	80,575	公益事業	
ACCENTURE PLC-CL A	22.42	39.65	1,049	139,378	ソフトウェア・サービス	
PACKAGING CORP OF AMERICA	29.2	39.71	505	67,174	素材	
SAP SE-SPONSORED ADR	80.84	132.47	1,377	182,880	ソフトウェア・サービス	
CHEVRON CORP	43.32	69.14	1,189	157,964	エネルギー	
F&G ANNUITIES & LIFE INC	—	6.75	13	1,785	保険	
VISA INC-CLASS A SHARES	48.14	73.56	1,508	200,273	ソフトウェア・サービス	
TYSON FOODS INC-CL A	18	18	109	14,549	食品・飲料・タバコ	
BANK OF AMERICA CORP	146.65	314.85	1,019	135,398	銀行	
APPLIED MATERIALS INC	47.58	47.58	464	61,655	半導体・半導体製造装置	
INTERPUBLIC GROUP OF COS INC	265.77	431.55	1,415	187,991	メディア・娯楽	
SNAP-ON INC	6.75	11.36	255	33,976	資本財	
TARGET CORP	47.92	6.24	88	11,710	小売	
MICROSOFT CORP	64.5	100.46	2,392	317,699	ソフトウェア・サービス	
MEDTRONIC PLC	40.98	40.98	316	41,971	ヘルスケア機器・サービス	
BLACKROCK INC	5.64	6.35	446	59,297	各種金融	
CHUBB LTD	17.96	28.62	622	82,605	保険	
PACCAR INC	94.25	130.07	1,298	172,383	資本財	
STARBUCKS CORP	43.22	62.29	608	80,849	消費者サービス	
COMCAST CORP-CLASS A	233.85	345.44	1,202	159,698	メディア・娯楽	
BCE INC	76.57	119.15	522	69,416	電気通信サービス	
MAGNA INTERNATIONAL INC	118.18	180.36	992	131,824	自動車・自動車部品	
STERIS PLC	38.13	65.57	1,192	158,322	ヘルスケア機器・サービス	
TELEFLEX INC	17.07	26.43	655	87,043	ヘルスケア機器・サービス	
TRANE TECHNOLOGIES PLC	27.34	24.28	411	54,576	資本財	
小 計	株数・金額	3,682.95	5,342.87	49,802	6,612,251	
	銘柄数<比率>	58銘柄	60銘柄	—	<94.3%>	
合 計	株数・金額	3,682.95	5,342.87	—	6,612,251	
	銘柄数<比率>	58銘柄	60銘柄	—	<94.3%>	

※邦貨換算金額は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

※<>内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

※銘柄コードの変更等、管理上の都合により同一銘柄であっても別銘柄として記載されている場合があります。

## 北米高配当株マザーファンド

### (2) 外国投資信託証券

銘 柄	期首 (前期末)	期 末				
		口 数	口 数	評 価 額		組 入 比 率
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)				千アメリカ・ドル	千円	%
ALEXANDRIA REAL ESTATE EQUIT	3,998	5,659	826	109,749	1.6	
DIGITAL REALTY TRUST INC	3,336	4,618	461	61,227	0.9	
小 計	口数・金額 2銘柄	7,334	10,277	1,287	170,976	<2.4%>
合 計	口数・金額 2銘柄	7,334	10,277	—	170,976	<2.4%>

※邦貨換算金額は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

※〈 〉内は、純資産総額に対する評価額の比率。

※銘柄コードの変更等、管理上の都合により同一銘柄であっても別銘柄として記載されている場合があります。

### ■ 投資信託財産の構成

(2022年12月23日現在)

項 目	期 末	
	評 価 額	比 率
株 式	千円	%
投 資 証 券	6,612,251	93.7
コ ー ル ・ ロ ー ン 等、 そ の 他	170,976	2.4
投 資 信 託 財 産 総 額	274,176	3.9
	7,057,404	100.0

※期末における外貨建資産（6,954,548千円）の投資信託財産総額（7,057,404千円）に対する比率は98.5%です。

※外貨建資産は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=132.77円です。

## ■ 資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2022年12月23日現在)

項 目	期 末
(A) 資 産	7,068,804,307円
コール・ローン等	261,280,968
株 式 (評価額)	6,612,251,715
投 資 証 券 (評価額)	170,976,374
未 収 入 金	11,719,249
未 収 配 当 金	12,576,001
(B) 負 債	53,368,259
未 払 金	11,400,000
未 払 解 約 金	41,967,985
そ の 他 未 払 費 用	274
(C) 純 資 産 総 額 (A - B)	7,015,436,048
元 本	2,378,279,638
次 期 繰 越 損 益 金	4,637,156,410
(D) 受 益 権 総 口 数	2,378,279,638口
1万口当たり基準価額 (C/D)	29,498円

※当期における期首元本額1,703,828,027円、期中追加設定元本額858,853,361円、期中一部解約元本額184,401,750円です。

※上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

※期末における元本の内訳は以下の通りです。

北米高配当株ファンド (毎月決算型)	1,848,620,472円
北米高配当株ファンド (年2回決算型)	529,659,166円

※上記表中の受益権総口数および1万口当たり基準価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第7号および第11号に規定する受益権の総数および計算口数当たりの純資産の額となります。

## ■ お知らせ

### <約款変更について>

該当事項はございません。

### <MLPの税金について>

MLPの分配金は、37.0%を上限として源泉徴収されます(なお、源泉徴収された金額の一部が還付される場合があります。)。また、MLP投資においては、上記に加えてその他の税が課される場合があります。これらの税金の支払い等によりファンドの基準価額が影響を受けることがあります。

※現地の税制が変更された場合等は、税率等が変更となる場合があります。

※上記は、2022年7月末現在、委託会社が確認できる情報に基づいたものであり、MLPに適用される税制等の変更に伴い変更される場合があります。

## ■ 損益の状況

(自2022年6月24日 至2022年12月23日)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	63,287,254円
受 取 配 当 金	63,305,927
受 取 利 息	205
支 払 利 息	△ 18,878
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△ 14,569,080
売 買 益	492,307,750
売 買 損	△ 506,876,830
(C) そ の 他 費 用 等	△ 1,402,145
(D) 当 期 損 益 金 (A + B + C)	47,316,029
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	3,195,003,939
(F) 解 約 差 損 益 金	△ 381,764,799
(G) 追 加 信 託 差 損 益 金	1,776,601,241
(H) 合 計 (D + E + F + G)	4,637,156,410
次 期 繰 越 損 益 金 (H)	4,637,156,410

※有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

※追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

※解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。